

## (6) 第21回 全日本シニアソフトテニス選手権大会

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟

2. 期日	平成29年9月29日(金)	受付	午前8時～
		開会式	午前8時30分～
		競技開始	午前9時
	9月30日(土)	受付	午前8時～
		開会式	午前8時30分～
		競技開始	午前9時
	10月1日(日)	競技開始	午前9時
	10月2日(月)	予備日	

3. 会場

(1) 9月29日(金) 開会式・競技

- ・混合45・50・55 石川県西部緑地公園テニスコート(砂入り人工芝13面)  
〒920-0367 金沢市北塚町東196-1 TEL 076-249-0999
- ・混合60・65・70 金沢市城北市民テニスコート (砂入り人工芝12面)  
〒920-0011 金沢市松寺町西90番地1 TEL 076-237-6028

(2) 9月30日(土) 開会式・競技

10月1日(日) 競技

- ・男女45・50 小松運動公園末広テニスコート(砂入り人工芝14面)  
〒923-0945 小松市末広町72番地 TEL 0761-24-3074
- ・男女55・男女70 辰口丘陵公園テニスコート (砂入り人工芝16面)  
〒923-1222 能美市徳山町子1-1 TEL 0761-51-4166
- ・男女60 金沢市城北市民テニスコート (砂入り人工芝12面)
- ・男女65 石川県西部緑地公園テニスコート(砂入り人工芝13面)
- ・男女75・80 金沢市東金沢テニスコート (砂入り人工芝5面)  
〒920-0802 石川県金沢市三池町240-1 TEL 076-252-0318

※参加人数等により会場が変更となる場合があります。

4. 年齢制限 ダブルス男子・女子(45歳以上)平成29年4月1日現在で満45歳以上の者

〃	(50歳以上)	〃	50	〃
〃	(55歳以上)	〃	55	〃
〃	(60歳以上)	〃	60	〃
〃	(65歳以上)	〃	65	〃
〃	(70歳以上)	〃	70	〃
〃	(75歳以上)	〃	75	〃
〃	(80歳以上)	〃	80	〃

混合45歳以上	平成29年4月1日現在で満45歳以上の者		
混合50歳以上	〃	50	〃
混合55歳以上	〃	55	〃
混合60歳以上	〃	60	〃
混合65歳以上	〃	65	〃
混合70歳以上	〃	70	〃

5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

6. 大会使用球  
 混合 スリクソン  
 男子 アカエム  
 女子 ケンコーボール

7. 前日の練習  
 ・平成29年9月28日(木) 午後1時～午後5時 無料  
 石川県西部緑地公園テニスコート  
 金沢市城北市民テニスコート  
 ・平成29年9月29日(金) 午後1時～午後5時 無料  
 小松運動公園末広テニスコート  
 辰口丘陵公園テニスコート

8. 参加資格

- (1) 公認審判員制度の有資格者であること。
- (2) 他支部の選手と組んで出場することができる。ただし、所属両支部長の承認を得ていずれかの所属支部長より申し込むこととし、申し込みをしない所属支部長の承諾書を大会申込システムにて手続きする。

9. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦  
 (参加申込が8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる)

10. 参加数 制限しない。1人1種別に限る。  
 ただし混合ダブルスとの重複参加は認める。

11. 参加料 各種別とも 1ペア 4,000円  
 (会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア 6,000円)

12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 申込期日 平成29年8月4日(金)

### 13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 北國観光株式会社 営業部  
〒920-0919 金沢市南町2番1号 北國新聞会館1階  
TEL 076-263-1864 FAX 076-260-3448
- (2) 宿泊締切日 平成29年8月19日(土)

### 14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限りオーバーウェア、襟付き長袖スポーツシャツの着用を認める。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 前年度優勝者は、優勝杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (6) 出場ペアは、同一のユニフォームを着用することが望ましい。
- (7) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (8) 選手変更をする場合(別表2参照)、必ず支部長印のある変更届(別表3)を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、本連盟に帰属し、承諾するものとする。

### 15. アンチ・ドーピングについて

この大会は日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「ドーピング検査について」、「アンチ・ドーピングについて」、「ドーピング検査 Q&A」を熟読すること。